

令和6年（2024年）6月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（2日目）

令和6年6月12日（水）

割当時間（答弁を除く）

日本共産党	25分
ニライ	20分
無所属クラブ	15分
にぬふあぶし那覇	10分

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	湧川 朝渉 (日本共産党)	1 市長の政治姿勢について	(1) 自民党の裏金事件について 国民には物価高、増税、自民党は裏金づくり、脱税で国民の怒りが沸騰し、自民党は選挙での負けが続いている。裏金事件の温床だった政治資金パーティー券購入、企業・団体献金、政策活動費も温存する自公維の「政治資金規正法改正案」では、国民の不信は募るだけである 市長の見解を問う (2) 那覇市有地の所有権を巡る贈収賄事件について 那覇市有地の所有権を巡る贈収賄事件で、前那覇市議会議員の久高友弘被告（75）＝収賄罪で起訴＝らに現金 4,500 万円を渡したとして、贈賄罪に問われていた会社役員被告（70）＝東京都＝の判決公判が 4 月 10 日、那覇地裁であり、被告に懲役 2 年執行猶予 3 年（求刑懲役 2 年）が言い渡された。被告も起訴事実を認め、刑が確定した。3 月 6 日の初公判において、「会社役員被告は元総会屋の被告らと那覇市内で数回にわたり、久高被告や協力する市議らに対し、議会で市を追及すべきことや質問内容をレクチャーした。百条委員会の設置も急ぐよう求めた」（沖縄タイムス）と報道している。「検察側は論告で『賄賂の供与後、久高被告からの働きかけを受けた複数の市議によって議会でも（事件の発端となった）土地問題が取り上げられた』などとし、久高被告によって賄賂の趣旨に応じた権限行使がされたと指摘。『公務に対する信頼への侵害結果は非常に深刻だ』と今回の贈収賄

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			事件を評した」(琉球新報)と報道されている。今回の那覇地裁での検察側の冒頭陳述と論告によって、昨年、10月14日の沖縄タイムスで、久高前議長の証言として「議長で質問できない私の代わりに質問し迫るよう市議三人にそれぞれ頼み、見返りに百万円単位の現金を渡した。現金を渡した議員は、『分かりました』と言ってやってくれた。成功すれば選挙資金だとか理由を付けて、さらに謝礼しただろう。億単位になったかもしれない」との衝撃的な報道内容を追認するものと思われる。複数の市議会議員の関与も指摘されている 久高前議長は、知念市長の選挙対策本部長を務めていた 市長の見解を問う (3) 特定利用空港・港湾の指定について 政府は4月1日、自衛隊などが有事(戦時)に使用することを前提に国が改修や整備をする空港・港湾に那覇空港を指定した。戦時に加え平時から自衛隊が訓練や人員・物資の輸送などで軍事利用しやすくするのが目的で、岸田政権が進める「戦争国家づくり」の一環である。市長の見解を問う (4) 土地利用規制法について 安全保障上重要な施設や国境離島周辺の土地取引を規制する土地利用規制法の4回目の指定区域が告示され、沖縄県庁や那覇市役所を含んだ規制範囲の地図が公表された。琉球新報の社説は、「行政やビジネスの中心である県庁所在地の一等地が監視下に置かれ、土地利用の制約を受ける。国の安全保障の名の下に、沖縄の経済や生活が犠牲にされる。他県では決して許されまい。沖縄への構造的差別そのものだ。」と指弾している 本市での指定状況とその影響等について問う 市長の見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(5) 欠陥機オスプレイの飛行再開について 「ウィドー・メーカー（夫を亡くす妻を製造する機械）」とやゆされ、世界で米軍と自衛隊だけが運用している垂直離着陸機オスプレイの欠陥ぶりを示す出来事が続いている 米カリフォルニア州で2022年6月に米海兵隊のオスプレイが墜落した事故をめぐり、死亡した乗組員5人のうち4人の妻や両親が5月23日、機体の欠陥と危険性を訴え、設計・製造企業に損害賠償を求める裁判を起こした 2023年11月には、米空軍のオスプレイが鹿児島県屋久島沖に墜落し8人の乗組員が死亡している。この事故を受けて米軍が実施した飛行停止措置は3月に解除されたものの、飛行は緊急着陸などの対応が可能な飛行場に30分以内で着ける範囲に制限されていると報じられている この事故は、全てのオスプレイに共通して使われている「特定の部品の不具合」が原因とされている。HCEは発生していないとするものの、具体的な部品名や、なぜ不具合が起こり、どのように墜落につながったのかなど、肝心な点は全く明らかにされないまま、飛行が再開された 玉城知事は「沖縄防衛局から事故原因の特定及び安全対策に関する説明があったが、具体的な内容は明らかにされず、県として到底納得できるものではなく、十分な説明があったとも言えない」と述べ、飛行再開に強く抗議するとともに、アメリカ軍と日米両政府に対してオスプレイの配備撤回を求めていく考えを示した 自治体や住民に何の説明もしないまま、危険な欠陥機を飛ばし続けることは許されない 直ちに撤去すべきである。那覇軍港への飛来も許されない 市長の見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 学校給食について	義務教育のため授業料は無料ですが、お昼に食べる給食費用だけは各家庭負担となっている。コロナ禍や物価高騰などを受けて、子育て世帯への経済的な負担軽減を求める声が高まっていること等を踏まえ、公立の小中学校の学校給食費を無償化した自治体が増えている。以下伺う (1) 学校給食の根拠、実施主体及び本市の給食費等の状況を問う (2) 学校給食費無償化の実施状況を問う（県内・全国） (3) 沖縄県が 2023 年に実施した学校給食実態調査の概要を問う (4) 学校給食費無償化のメリット、デメリットを問う (5) 本市議会は、「学校給食費無償化の早期実現を求める意見書」を全会一致で採択し、「一、自治体間の格差が生じることがないように、国の制度として、学校給食の全国一律無償化を実現すること。一、国による全国一律無償化が実現するまでの間、県内市町村間で格差が生じることがないように沖縄県の制度として、県内一律の無償化を実現すること。」を求めた。見解を問う
		2 子ども貧困・ひとり親家庭の生活困窮について	(1) 沖縄県子ども調査の結果が 6 日公表された。概要を問う (2) 沖縄の子ども貧困・ひとり親家庭の実態と全国比較を問う
		3 高齢者支援について	(1) 高齢者世代の生活状況や物価高騰による影響を把握するため、沖縄県が 60 歳以上の高齢者を対象とした生活困窮実態調査を実施している。県の実態調査について、見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 高齢者世帯の入居を可能とするためには、家賃債務保証をはじめとする経済的な助成や定期的な見守り等、多様な支援が求められている。沖縄県と協力して、高齢者の住宅確保を行うべきである。見解と取組を問う (3) 高齢者の生活を支援するためにも、モノレールとバス代の割引制度（敬老パス）を県と協力して創設すべきである。見解と取組を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	山 田 マドカ (ニ ラ イ)	防災行政について	(１) ４月３日の津波警報発表時の情報発信をどのようにしたか伺う (２) 市内小中学校を利用した一般市民の避難状況について伺う (３) 津波警報発表時のクルーズ船への情報伝達状況について伺う (４) 飲用水を運搬できる運搬方法は専用の給水車以外にあるのか伺う (５) 昨年の台風６号の際、長期断水時に伊是名島では既存の井戸が役に立った。那覇市の井戸利活用の現状について伺う (６) 海拔何メートルという表記が消えている問題についてステッカーを地域の店舗や住民に配布できないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	清 水 磨 男 (ニ ラ イ)	1 国の取組への対応について 2 新たな取組、課題について	(1) 地方自治法の改正に対する、那覇市の考え方及び賛否を伺う (2) 政府が進める定額減税による、那覇市の事務や費用の負担を伺う (3) 義務ではないはずにも関わらず、マイナ保険証としても政府が推進するマイナンバーカードについて、所持していなかったり、保険証として登録していないことで、想定される及び実際に生じている不利益や負担について伺う (4) 会計年度任用職員の給与の遡及問題について、進捗状況を伺う (5) 陸上自衛隊第 15 旅団がホームページで、旧日本軍の第 32 軍牛島満司令官の辞世の句を掲載している問題について、那覇市の考え方及び賛否を伺う (1) 那覇空港の既存ターミナルを M I C E 施設、滑走路が有効利用できる新ターミナル、一等地にあたる自衛隊基地の移転と土地の民間活用、例えばこのような発想の実行を提案するが、那覇市の考え方を伺う (2) 都市 O S について、那覇市の取組状況と、将来像を伺う (3) 一部自治体で導入を進めている週休 3 日制の取組について、那覇市の状況を伺う (4) 2013 年 12 月定例会から提案し続けている那覇市職員への名刺の支給について、滋賀県は名刺作成の公費負担を検討すると報道された。那覇市の取組状況を伺う (5) L G B T Q について、スポーツ大会、学校での対応など、那覇市としての指針などはあるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 地域行政について	(6) 歴代的那覇市長がサッカー場を公約にして以来、国内の他自治体では、どれほどのサッカー場が完成してきたのか伺う (7) 企業や民間団体などからの寄附を受け入れる際に、その用途についてどこまで指定できるのか伺う (8) 那覇市が関わり、実行委員会形式で開催される事業などの、納税状況を伺う (9) とまりんにおけるホテルの退去と入居問題の進捗状況を伺う (1) 自治会の活動における保険の取扱いについて、那覇市はどう対応しているのか伺う (2) 那覇市内に、所属の不明な掲示板はあるのか伺う (3) 道路の祭りなどの利用について、2019 年 2 月定例会でも質問した際に、「公共的なイベント」ということでの許可を答弁しているが、「公共的なイベント」の範囲を伺う (4) 不登校の児童生徒に対し、児童館などを活用して出席扱いにすることは出来ないのか伺う (5) 芸術従事者へのハラスメント、専門職への低賃金などが問題となっているが、那覇市での状況について伺う (6) 公設市場周辺にて、悪臭などの苦情が聞かれるが、現状と対応策を伺う (7) セルラースタジアムでの試合観戦に関し、苦情が聞かれるが、那覇市の認識と対応策を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	宇 根 良 也 (無所属クラブ)	1 学校給食費 無償化について	学校給食費無償化を公約の一つとして掲げて 当選した玉城県知事が、先月 24 日に開いた会見 で、中学校の給食費を無償とする市町村に対し、 県が費用の半分を補助する制度を来年度から実 施すると発表した。そして、県が発表した新たな 制度では、市町村が経済的に厳しい家庭の子ども を支援する「就学援助」を受けている生徒の給食 費は対象外としているが、市長の見解を伺う
		2 森林環境税 について	森林環境税が今年度から個人住民税に 1 人年 額 1,000 円が課税され、税収は全額が森林環境譲 与税として、私有林の人工林面積、林業就業者数、 自治体の人口に応じて市町村や都道府県に譲与 されるとあるが、本市に譲与される金額を伺う
		3 沖縄都市モ ノレールにつ いて	市民の公共交通機関の一つである沖縄都市モ ノレールから 2023 年度決算の発表があり、乗客 数はコロナ禍以前の水準まで回復したものの、人 件費や修繕費の増加により、4 年連続の赤字決算 となり、昨年度の乗客数は、1 日平均約 5 万 4,800 人で、営業収益は 18.6%増の 43 億 900 万円とな ったが、新たな人員確保による人件費の増加や老 朽化した設備の修繕費がかさみ、当期純損失は約 4,200 万円、債務超過額は 15 億 3,600 万円とな ったとあった。また、黒字化と債務超過の圧縮に 努めるとし、運賃の値上げ対応については、「値 上げしないといけないという認識はある。時期や 値上げの幅など、社内で本格的な検討を始めたい 」と述べている 運賃の値上げは、通勤通学や生活面で利用して いる市民に負担がかからないようにするべきと 考えるが、見解を伺う
		4 都市計画道 路について	今年度の予算が昨年度から 2 億円増額され、8 億円になっているが、増額された理由を伺う
		5 都市公園事 業について	本市における、現在 1 人当たりの都市公園の面 積を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	當 間 安 則 (無所属クラブ)	1 土地利用規制法について	去年５月に県内施設が土地利用規制法で初めて指定されて１年が経った。以下伺う (１) 当該、規制法に対する本市の見解を伺う (２) 本市における「注視区域」及び「特別注視区域」の現状について伺う (３) 土地所有者の個人情報の保護について伺う (４) 行政機関としての影響と国の規制について伺う (５) 土地利用規制法に伴う建築制限について伺う
		2 税金・税制について	全ての人が互いに支え合い、社会保障や福祉、教育社会資本整備など公的サービスを運営していくための社会に分ち合う費用として税金がある。以下伺う (１) 定額減税について伺う (２) 固定資産税について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 令和６年６月１２日（水）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	永 山 盛太郎 (にぬふぁぶし那覇)	1 防災行政について	本年４月３日台湾東部沖地震により発生した津波警報について (１) 津波警報発表時の本市の状況及び対応について伺う (２) 今回の津波警報後各地での対応及び状況等の情報収集は行ったのか伺う (３) 集めた情報を今後の避難対策改善に活用する取組について伺う (４) 緊急避難場所として学校施設の利用状況について伺う (５) 学校に防災マニュアルがあるか、全教職員が把握しているか伺う
		2 保育行政について	保育行政について伺う (１) 本年度の待機児童の有無について伺う (２) 待機児童がいる場合、その要因及び対策について伺う (３) 本年度の兄弟別々の施設への入園状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長